

最新七巻発売記念！

特集

「鯖^{さば}猫^{ねこ}長屋」は魅力がいっぱい

座談会

著者と書店員が語る

物語の愉しみ方&創作秘話

6

田牧大和(作家)

神山千尋(丸善ジュンク堂書店営業本部)

宇田川拓也(ときわ書房本店)



「振り回される喜び」に満ちた猫小説……………大矢博子

15

猫と人間の気ままな関係／阿吽^{あうん}の呼吸で通じ合う／
信頼関係で結ばれた人々



97 WEB文蔵

216 筆者紹介

220 文蔵バックナンバー紹介

174 宮本昌孝

あまさか
天離り果つる国^㉔
白川郷は雪に閉ざされた。七龍太はそこで徳川家からの誘いを待っていた。

204 山本一力

緋色の壺 その一 猷残屋佐吉御用帖^㉕
八月十四日、夕餉も終わった後の寺田屋に扇屋の番頭が訪ねてきた要件とは。

98 宮部みゆき

めいど
冥土の花嫁 その二 きたきた捕物帖^㉖
北一は自ら文庫を作り、売ることを決意し、絵師を探し始めるのだが……。

118 西條奈加

む
六つの村を越えて髭をなびかせる者^㉗
エトロフをめざす徳内。一方、ソウヤでは大石逸平が悲劇に直面していた。

78 あさのあつこ

おいち不思議がたり 旅立ち篇^㉘
おキネが行方不明になった。青ざめるおいちの許に、田澄十斗が訪ねてくる。

46 坂井希久子

スコール(後編) 雨の日は、一回休み^㉙
部下からセクハラと訴えられた喜多川を、別件の仕事のトラブルが襲う。

24 朝井まかて

あさほしよほし
朝星夜星^㉚
祝言の翌日……。朝から洋食を食べる草野家に、ゆきは目を丸くする。

連載小説

150 小路幸也

感動の最終回！
三兄弟の僕らは(終)
父に別の家庭がある事を知った僕らは、彼女達のためにある決断をする。